# IJERBON

~今号のぱすてるリボン~

- 〇クリスマス展示発表会 2022のご案内
- ○秋号の「のぞいてみよう!」 ○ティーチャーズ
- ○夏期講習 A・B・まんが入門・点描画の入門コース作品



RIBBON HOUSE



札幌市資料館写生会 2022.6.11

札幌市時計台写生会 2022.7.9



# クリスマス展示発表会 2022 のご案内

今年も新型コロナにより、展示会開催も危ぶまれておりました。そのような中で生徒さん、保護者の皆さんの感染予防対策のご協力により、展示作品の制作を進めることが出来ました。そして、今年も恒例となっておりますクリスマス展示発表会を12月に開催させて頂くことになりました。昨年に引き続き「ギャラリー大通美術館」で行います。中心街から近いのでお気軽にお越し頂けると思います。展示会は毎年の恒例行事で、会員様全員のご参加とさせて頂いております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

### ★会場 ギャラリー大通美術館

住所: 札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル

★日時 12月21日(水)、22日(木)、23日(金)…

10:00~18:00

〇最終日12月24日(土)…10:00~13:50

※13:50~14:00 閉会のあいさつ

※作品のお引き取りは 14:00~14:30 ギャラ リーにて(予約制)、当日宅配便(有料)、

もしくは後日教室で受け取りとなります。

### ※作品返却についてのお知らせ

- ○12月24日(土) ギャラリー大通美術館で閉会のあいさ つの後の14:00~14:30で返却いたします。作品を 入れる袋をご用意してください。
- ○年内の教室でのお引き取りは12月27日(火)10:00 ~18:00のみとなります。年明けは1月6日(金)以降、教室でお引き取りください。できるだけお早めにお持ち帰りをお願い致します。(作品を持ち帰る袋をご用意ください)
- 〇返却を宅配ご希望の方は、お申し出ください。申込伝票を お渡します。(作品の大きさ、数、ワレ物等、種類により 料金が異なります。)(作品によっては、梱包代がかかる場 合があります。)配達日は12月24日(土)の夜のお届 けとなります。(天候などにより、翌日になる場合がござ います。)(リボンハウス絵画教室指定の赤帽業者となりま す。)料金は、担当講師までお尋ねください。
- ○返却方法を「リボンハウス絵画教室2022年度クリスマス展示会各申込用紙」の返却方法の欄に○印をつけてください。尚、返却方法を変更される場合は、必ず24日の午前中までにご連絡をお願いします。

# クリスマス展示会2022

~お申し込み期限12月11日(日)~

★展示会参加費 5,500円(税込)
冬期特別講習2022各コースに4レッスン以上を12月11日(日)までにお申し込みの方には参加費を無料サービスさせて頂きます。
(クリスマス展示会は全員のご参加となっております)

# 展示額装に関するお知らせ

展示会での作品展示にあたり、昨年までと同様に、作品を 額装して頂くことになっております。油彩・アクリル画・パ ステル画は必須。水彩画・デッサン画は任意です。額装され ない水彩画、デッサン画は直接壁に貼り付けて展示します。 一昨年より作品を台紙に貼らずに展示をしております。ご理 解のほど宜しくお願い申し上げます。額縁をご用意する際 は、作品のサイズ等をよくご確認の上、御用意してくださ い。当教室でも、額縁を多数取り扱っております。額縁の金 額については担当講師にお尋ねください。(額装手数料は額 の代金に含まれております)ご自宅よりお持ち込み頂く場合 は、作品を一旦お持ち帰りして頂き、額装し、展示できる状 態にして12月11日(日)までに、教室にお持ちくださ い。(特に額裏側にぶらさげる為の紐、またはフックが正し い位置についているか必ずご確認ください。一部、展示に不 向きな額もございます)必ず額縁専用の保管ダンボールケー スに入れてお持ちください。詳しくは、「リボンハウス絵画 教室クリスマス展示発表会2022」での展示作品額装に関 するお知らせ」をご覧ください。

# クリスマス展示会に向けての制作について

9月のレッスンより、展示会に向けての制作をして頂いております。幼児・小学生コースでは、毎年恒例のアクリル画「いきものたち」を描いております。一般・ 受験コースの皆さんも油絵、水彩、アクリル画、デッサン等、各自のテーマで制作をしております。

### **★**色紙画制作(全教室参加制作)

来年2023年の目標を絵とことばで描いて頂きます。

- ★名画のぬりえ(大通教室、クラーク高校、デイケアクリニックレッスン制作) 下絵はヨハネス・フェルメール「窓辺で手紙を読む女」 です。
- ★紙粘土サンタさん・オーナメント(幼児・小学生教室制作) 毎年恒例のクリスマスにちなんだ造形を行います。紙粘 土・工作・アートぬり絵・色紙画制作代として、材料代 770円を合わせてお持ちください。

### **★**自画像制作

幼児・小学生は水彩、中学生はデッサンで制作します。幼児・小学生の作品には顔写真もお名前と学年齢と一緒に添付させて頂きます。

### ★2023年 オリジナルアートカレンダー

## (大通教室、アビターレ・デイサービスレッスン制作)

生徒の皆様が描きました絵画やデザインをプリント印刷した2023年のオリジナルカレンダーを展示会で展示させて頂きます。その為、制作代1210円を集めさせて頂きます。テーマは、大通教室では「北海道のオススメの〇〇」、アビターレ教室では「花」です。ご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。複数お申し込みも出来ます。年末のプレゼントに是非ご活用してください。

# 夏期特別講習2022

2022年7月23日(土)~2022年8月21日(日)までの期間、大通教室にて夏期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

# A コース「2、3 才児 60分・年少組 90分・ 園児 150分・小学生自由研究 150分コース」

(講師:佐藤 香織)

今期 A コースではお金を入れると羽根車がクルクル回る 仕掛けの風車の貯金箱やサマーリースなどの制作をご用意 させて頂きました。自由研究や夏のインテリアにぴったり だったと思います。海の生き物をあしらったデザインの夏 らしい作品が多く、季節感がありそれらもステキでした し、それとは関係なく自分の好きなように思いつきで形に していく生徒さんも。「こんな風にしたい!」と意欲的に 取り組んで下さりとても楽しそうでした。

# Cコース「中学芸術科療薬対策コース」

(講師:岩田 美香)

小学 5 年生から中学 3 年生までのご参加があり、それぞれの目的に合わせてプログラムを組みました。デッサンや透明水彩画、油彩画、アキーラ絵の具制作、平面構成デザイン、レタリング、水墨画等、パワフルな講習となりました。その中でも手のクロッキーや人物クロッキーデッサンが人気で、毎回たくさんのご参加がありました。次回の冬期講習 2022 でも油彩画や水彩画、デッサン、アキーラ制作、水墨画、中学美術科授業対策を学んでいただけますので、是非ご参加してください。

# りコース「芸術コース」

(講師:岩田 美香)

高校生から大人までのご参加があり、デッサン、透明水彩画、油彩画、デザイン等好みや目的に合わせて制作しました。特に人物クロッキーには、ほとんどの受講生が参加されて、どんどんレベルアップしてくださりました。デザインも人気で、基本からしっかりと学んでくださりました。冬期講習 2022 では、更に応用編に入っていきますので、またじっくりと絵画研究をしていただけたらと願っております。

# Sコース「愛職・精訓コース」

(講師:岩田 美香)

小学 6 年生から高校 3 年生までのご参加あり、デッサンや透明水彩画、平面構成デザイン、イラストレーション等それぞれの志望校や目的に合わせて課題に取り組みました。特に、人物クロッキーや手のクロッキーには全員が取り組み、様々な制作に生かすことが出来るようスキルアップしていただきました。

デザインでは、春期講習の基本編から応用編に移りました。更に高校生には、ポスターコンクールの制作にも取り組んでいただき、レベルアップをしていただきました。

# 8コース「圓児・小学生クラス絵画の基本部別コース」

(講師:笹木 香里)

今年の夏期講習 B コースもご受講頂き有難うございました。初めて受講される方は「ずこうの基本」が多く、まずは水彩絵の具で画用紙に色を塗ったり、色同士を混色させて違う色を自分で作ってみたりということにも挑戦して頂きました。以前から冬期・春期なども受けてこられた方は、鉛筆の白黒だけで物を表現する「デッサン」色彩を水でにじませたり重ねたりすることで情景を表現する「透明水彩」色の組み合わせをくっきりと使い分ける「デザイン」のそれぞれの基本コースで更に美術のスキルを磨かれました。1回目のレッスンでは手探りだったことも、2回3回と重ねるごとに技術を作品に活かされていたと感じます。

# まんが入門コース

(講師:笹木 香里)

今回の夏期特別期間でのまんが入門コースでは、初受講の方がとても多かったです。独自にまんが制作の道具を揃えて持っているという本格的な方もいました。まんが入門コースでは、はじめに進呈の道具を使って簡単なイラストを描いて頂き、それから4コマ漫画のアイディア出し・キャラクター設定を考えて頂きます。皆さんとても魅力的なキャラクター、面白い4コマ漫画のアイディアを作って下さいました。少し添削を施し、本番の原稿用紙に下書き→ペン入れ→仕上げ(修正・ベタ・カケアミ)を施して完成となります。原稿用紙に向かっている時は時間を忘れて熱心に取り組んでいました。ぜひ、秋号の紙面でお楽しみ下さい。9月以降も「まんがテクニック応用コース」が月1で行われます。ご参加お待ちしています。

# 点描画の入門コース

(講師:佐藤 香織)

こちらのコースはお試しコースに始まり、入門、応用、発展と受講を重ねるごとに展開していく仕組みとなっています。そして季節ごとにプチ制作のようなものを毎回ご用意させて頂いているのですが、今回ご受講して頂いた生徒さんには点描画のコースター作りに挑戦してもらいました。丸や四角のコースターに点を打ち、表面をラミネート加工します。飾ってもよし使ってもよしなのですが、配ることを意識して複数枚作っていかれた生徒さんもいらっしゃり印象的でした。次の季節も新たな点描画アイテム作りの場をご用意してお待ちしております。ご受講して下さった生徒さん方、暑い中の集中しての点打ち本当にお疲れ様でした!

# 冬期特別講習2022

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。 講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんの ご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室(住所:札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F)

### 期間 2022年12月27日(火)~2023年1月17日(火)

(「まんが入門」「点描画の入門」は1月29日(日)まで)

- O Aコース「2才、3才児60分・年少組90分・園児150分コース・小学生自由研究150分コース」
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

☆ずこうのきほん(年少組90分~小学4年生)

☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本(小学3年生~小学6年生)

☆美術ステップアップコース

- 〇 Cコース「中学美術科授業対策コース(170分)」(岩田講師クラス)(小学5年生~中学3年生対象)
- Dコース「芸術コース(180分)」(岩田講師クラス)(高校生以上対象)
- Sコース「受験・特別コース」(小学6年生~大人の方対象)
- まんが入門コース(小学3年生~大人の方対象)

☆ステップ1「4コマまんが入門90分コース」

☆ステップ2「ストーリーまんが入門 120 分コース」(ステップ1 を修了された方)

☆ステップ3「まんがスキルアップ 120 分コース」(ステップ2を修了された方)

○ 点描画の入門コース 120分(小学生 90分)(小学1年生~大人の方対象)

☆点描画お試しコース(2回)(中学生以上対象)

☆入門コース(3~5回)

☆応用コース(3~5回) 各

各コースともに小学生は4回以上

☆発展コース (3~5回) し

申込み受付 冬期特別講習中も受講をお申込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

### お申込み先・お問い合わせ

TEL • FAX 011-232-6715

(※教室が閉室の際は FAX が繋がりません。お手数ですが、開室時に再度 FAX を送信してください) MAIL ribbonhouse\_artschool@yahoo.co.jp

**時間** スケジュール表をご覧ください。(講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ)

### 冬期特別講習お申し込みの方限定

特典1:12月11日(日)までに冬期講習4レッスン以上をお申し込みの方には「クリスマス展示発表会2022」

の参加費5500円を無料サービス。

特典2:ご入会金無料(受験コースは 50%off)キャンペーンサービス実施中♪」

入会金8250円を無料とさせて頂きます。Sコース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は、

入会金23100円を50%offの11550円とさせて頂きます。

(特典期限:2022年1月31日(火)18時まで(注)1月30日までにご入会手続きが必要です)

## 「新型コロナの感染予防対策への取り組み」

生徒の皆様をはじめ、保護者の皆様のご協力により令和4年を無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。令和5年も感染予防対策に取り組み、安心して受講していただけるよう努めてまいります。これからも皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

新型コロナの感染状況によっては、やむなく臨時休講にさせていただく場合がございます。重ねて宜しくお願い申し上げます。

代表 岩田 美香

# Ribbon House



# 秋号の「のぞいてみよう!」

# ◇幼児・小学生コース (講師: 冬野 英代)

現在、様々なコンクールの応募に向けて取り組んでいます。円山動物園、緑の絵、牛の絵など動物や緑の風景を画用紙いっぱいに描いています。子ども達は、動物を見ながら毛のつき方、鱗のつき方をよく観察して生き生きとした動物の様子を描くことにチャレンジしていました。緑の絵は、葉の茂っている様子を水彩画で丁寧に描くことを頑張っていました。これから秋にかけてコンクールに提出できる機会が多くあります。子供らしい想像力や観察力が絵で表現できるように応援してきます。

# ◇一般コース (講師:岩田 美香)

小中高校生ともに各コンクール制作がピークとなり、それぞれが個性と創造性を最大限発揮出来るよう力を尽くしてくださりました。

大人の生徒さんは、クリスマス展示会に向けてデッサン、油彩画、水彩画、デザインをじっくりと制作してくださりました。年内はクリスマス展示会の制作を中心に行います。皆さんの力作・傑作を展示会でお披露目するのが待ち遠しいです。

# ◇ ディケアクリニックレッスン (講師: 岩田 美香)

新型コロナが終息せず今年も初夏の写生会や道立近代美術館の鑑賞ツアーが中止となりました。野外活動を3年連続で開催出来きずとても寂しいです。夏の定番のヒマワリを中心に野菜、果物をデッサンや色鉛筆で描いていただきました。ネコをはじめ、オリジナルキャラクターのイラストを描くメンバーさんも多く、毎回様々な作品が完成しました。9月からはクリスマス展示会の制作中心となり、恒例のサンタクロース制作や名画アート塗り絵、色紙画、クリスマスカード制作を展示会直前まで行っていきます。展示会で是非たくさんの方々にご覧いただきたいです。

# ◇クラーク記念国際高等学校美術デザイン授業

(講師:岩田 美香)

昨年度から高校の美術デザイン科で非常勤講師を勤めており、1、2、3学年合同授業で毎週水曜の4時間目と5時間目の2コマを受け持っております。今年度は大通教室一般・受験コースと共通でピーマンをモチーフとしたデッサン、透明水彩画、平面構成デザインを行っております。これまで鉛筆や練り消しゴム、透明水彩絵の具、ポスターカラーそれぞれの扱い方をじっくりと学んでいただき、個性と創造性を高めることが出来るよう力を尽くしていただきました。毎回真剣に取り組んでくださり、完成度の高い作品がどんどん完成して嬉しく思っております。

## ◇受験・特別コース

それぞれの目的に合わせてデッサン、デザイン、水彩画、人物クロッキー、イラストレーションを制作しました。夏期講習後は、更に応用編に進み個性と創造性を磨いていただきました。それぞれが苦手な部分を克服出来るよう力を尽くしてくださりました。冬期講習 2022 までにどんどんレベルアップをして、難しい課題に挑戦出来るよう頑張ってください。

(講師:岩田 美香)

◇アビターレ・テイサービスレッスン (講師:岩田 美香) 夏のレッスンでは、定番のヒマワリやアジサイ、グラリ オサ等を中心に透明水彩画を制作しました。毎回鮮やかで のびのびと描かれた作品が並びました。お盆明けからはユ リやリンドウ、山ごぼう等一気に秋のモチーフになり、一 足早く「芸術の秋」を味わっていただきました。どの受講 生さんも落ち着いた秋の彩りの作品に仕上げてくださりま した。

# ☆ 新しい講師の紹介 ☆

## 森谷 美友(もりや みゆう)

5月からこちらで働かせていただいている森谷美友です。子供たちが自由に描く作品を見たり、いろいろなお話をして元気をもらっています。私は子供の絵を見ることが好きでどんな色を使うのか、どんな線を描くのか毎回楽しく観察しています。子供たちの元気さに負けないように頑張りますのでよろしくお願い致します。



# ◇読書会を開いた話 (講師: 笹木 香里)

私は自分で読書が下手だなと思っています。目だけで文字を追って文章を読むことを「黙読」と言いますが、黙読をすることに集中力が続きません。自分の部屋、図書館、カフェなど場所ごとに理由があり読書が捗ったためしがありません。それが昔からの悩みでしたが、最近「本を読むだけの集会を開いてみよう」と思い立ち実行してみました。1時間いくらかで借りられるお部屋を借り、読書のための集まりです。呼びかけてみると、様々な事情で本を読めずにいる人が何人か集まりました。みんな黙って本を読みます。すると、10分も続かなかった読書が3時間あっという間に過ぎました。これを気に入りその後何回か続けていると、だんだん日常でも読書に慣れてきたと実感しました。苦手だと思っていたことも方法次第で好きになれるのだと思いました。この秋はまた新しく本を手に入れて読みたいと思います。

# ◇好きだった本

たのかもしれません。

小学生の頃は長期休み前に図書室で本を借りて休み期間 中に読んで過ごしていました。あたまをつかった小さなお ばあさんシリーズの本が好きだったことを覚えています。 特別すごいことが起きるというわけでもなく、登場人物も 少なくシンプルにおばあさんが、考えて工夫して生活をす るという地味~な内容だったと思いますが、今の自分も空 き箱を見ると「これ何かに使えないか?」と考えたり、生 活をよくする工夫に頭のリソースを割いていたりするので 今にして思えばあのおばあさんに親近感があって好きだっ

(講師:佐藤 香織)

# ◇古本屋

(講師:齋藤 来瞳) 私は普段あまり小説等は読まないのですが、古本屋さん をのぞきに行くのが好きです。休日の暇な日にぷらっと立 ち寄って何か面白い本がないかな~と思いながら表紙やタ イトルで本をざっくばらんに選んで、気に入ったものは購 入して帰ります。最近の購入した本の中でのお気に入り は、のりまきをアートとして扱った作品集「smiling

sushi roll」とデザイン物産展の図録「Design bussan nippon」です。文字を読むのが苦手でも、図録や作品集 等眺めるだけでわくわくする本があるので是非探しに行っ てみてください!

### ◇絵本 (講師:渋谷 希李)

大学に入学してからは、デザインの視点で絵本を作る授 業があったのでそのために絵本を読む機会が多くありまし た。デザインの視点を学んでから絵本をみると子どもの時 に読んだことのある絵本でも、全く見方が変わります。こ のページのこの色はこんな視覚効果を狙って構成されてい るんじゃないかなどと考察をめぐらせたりと、幼少期には 気づけなかった魅力に気づく事ができて自身の成長を実感 しました。昔に読んだ絵本以外に小説を読んでもきっと当 時とは違った発見があるでしょう。たまに思い出の本に目 を通してみると普段の読書とは違った楽しみがあります。

# **◇りんごかもしれない** (講師: 冬野 英代)

ヨシタケシンスケさんと聞いたら「あっ。知ってる!」 と多くの方が言うかもしれませんね。この本に出会ったの は、私が大人になってからでした。一度読んで、発想の意 外性、面白さに驚きました。「りんご」の中身を考えてみ たり、りんごがたまごだったら…と空想が始まり、色んな 物が飛び出してきたり…もう、読んでいて笑いっぱなし。 子どもと一緒に読むと細かいイラストから色んな発見がで きます。とにかく読んでいて楽しい絵本です。ぜひ、一度 は手に取ってみてください。ヨシタケさんの本はどれもお 勧めです♪

# ◇本選び

(講師:塚本 愛菜)

読書と言えば本選びから始まると思います。読書感想文 や本をオススメすることが苦手なので、ここでは私が書店 に行くときの本の選び方を書きたいと思います。私は本を 選ぶ時事前に読みたいテーマを決めずに本棚を隅々まで眺 めて気になったタイトル(フレーズ)の小説を手に取ること が多いです。タイトルや帯に書かれているフレーズに惹か れて買った本は、大体作品自体の空気感が好みなことが多 いです。行間や書き出し部分を確認しておくと失敗しにく い。読みたい本のテーマは決まってないけど自分で本を発 掘したいという方にはオススメです。

# ◇シェーラひめのぼうけん (講師:山内 裕美子)

私は幼い頃から本を読むことが大好きです。幼い頃は、 家に絵本がたくさんあり、毎日寝る前に父や母に読み聞か せをしてもらっていました。私にとってそれは欠かせない 大切な時間でした。私が小説を好きになったのは小学3 年生の頃で、当時「シェーラひめのぼうけん」という本を 図書館で見つけて読んだことがきっかけでした。全 10 巻 に及ぶ長編で、私はすぐにその物語の世界に引き込まれ、 本を読む楽しさを知りました。

そこから私は図書館で色々な本をたくさん借りて、毎晩 読んでいました。当時、小学生が歩いて行ける距離に立派 な図書館があったこともとても恵まれていた環境だったと 思います。中学生になってからは、更に文字の小さい、分 厚い本を読むようになり、外国の方が書いた本も読むよう になりました。私にとって本は、自分が身を置いている狭 い世界から、どこまでも広い世界へ連れて行ってくれる魔 法のような存在でした。しかし、高校生になった頃から時 間に余裕がなくあまり読むことがなくなってきたので、ス マホなどに触れる時間を減らして新たなジャンルの本も読 んでみようかなと思います。

# ◇ファンタジー

(講師:石川 潮音)

幼稚園~小学生くらいの頃、図書館に行って本を貸し出 し上限の10冊まで借りることが毎週の楽しみでした。そ の頃は絵本や文字が大きい物語の本(特にファンタジーも の)を読むのが好きだった記憶があります。

その後、中学生までは「朝読書」があったので本を読む 習慣があったのですが、高校生からはすっかり本に触れる ことがなくなってしまっていました。そんな時、国語の模 試で見つけた物語(これもファンタジーもの!笑)にとても 惹き込まれ、以来その作家さんの小説だけは今でも購入し て読むようにしています。現実にありそうでなさそうな独 特な世界観を展開される方なのですが、経験したことがな いような情景も思い浮かべることができて不思議だなあと 感じるとともに、作家さんの文章力を尊敬します。新刊が 待ち遠しいです。

# ◇宝探し

(講師:伊東 愛菜)

私は学校の図書室で本を読む時間が大好きでした。国語 の教科書の中にあるお話をまだ習ってもいないのに全部先 に読んだりもしていました。沢山の世界に飛び込んでいく あの感覚が大好きだったんですね。本は宝石。読書は知識 の宝石を身につける行為だと思っています。知らないこと を知ったり、リアルでは体験できないことを体験したり、 主人公に共感したり…

私は小学生の時、宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』 が大好 きでした。お話全てを理解できていたわけではありません が、物語の全体が夜空のようにキラキラとしていて、空中 散歩をしているようなふわふわとした気持ちになれるので 大好きでした。このお話は大人になった今でも大切な宝物 です。皆さんも本という沢山の宝石の中から、宝物にでき る 1 冊をぜ探してみてください!

# ◇エッセイ

(講師:森谷 美友)

私はあまり読書をする習慣がなかったのですが一年前か ら本を読むことを習慣づけようと頑張っている途中です。 こんな私でも途中で飽きることなく読めるのは「エッセ イ」です。私以外の人がどんな考えでどのように生活して いるのか知ることができ、短編の場合が多いのでとても読 みやすいと思います。

### ◇年末年始に一気読み (講師:岩田 美香)

9月に入るとどんどん日没が早まり、読書の秋が到来し ました。寝苦しい真夏よりも読書欲が沸きますよね。

母は読書家で幼かった頃寝る前に絵本を読んでくれるの が楽しみでした。絵本から色や形、言葉、季節の移り変わ り、自然や世界の文化まで学べました。でも絵がほとんど ない活字ばかりの本になるとその頃「どもり」だった私に はスラスラと頭に入ってこなくて、夏休みの宿題の読書感 想文は悩みの種でした。そんな自分でもその時々でいろい ろな本と出会い、成長させてくれました。絵が無い分想像 力を掻き立ててくれるので、活字から景色や温度、匂いま で感じることもあります。読んだ小説が映画やドラマにな ったのを観てみると自分の感じたことと違ってがっかりす ることもありした。今は仕事に追われる毎日なので、隙間 時間ぐらいしか読書をしておりません。絵も隙間時間に描 くので、どちらにしようか悩みどころです。

ずっとはまっているのが、時代小説です。ページをめっ くた瞬間からスーッと江戸時代に引き込まれます。その頃 の街並みや暮らし、色遣いを北斎や歌麿などの浮世絵と重 ねて思いを馳せます。時代小説は読書時間が僅かでも楽し くて、気分転換出来ます。東京に行ったときは、時代小説 の舞台を巡るのが楽しみの一つです。

秋は、芸術が優先、その後もクリスマス展示会優先なの で、年末年始にようやく読書の季節となります。早く積読 を一気に片付けたいです。



### ◇ぴったりなアイテム (講師:佐藤 香織)

もう何年も使い続けている腕時計のバンド部分がダメに なってきたので、先日時計屋さんに行って修理に出しまし た。1000円ぐらいで買ったどこにでもありそうなシン プルなデザインの安いものなんですが、防水も施されてお り、細い手首の私には丁度いい軽さと小ささで数字も見や すく機能的。本当に本当に私にぴったりな腕時計なんだ な、と修理に出してからしみじみ実感しているところで す。お盆休みを挟むので3週間はかかるそう。つい習慣で 腕時計を見る仕草をバス待ちの間などにしてしまいます。 再会はまだ先になるので、心許無いですが自分にとってぴ ったりな頼もしいアイテムがある事実にちょっと嬉しくな りました。「人生は出逢い」と言いますが、物にも言える ことですね。

# ◇3年ぶりのイベント (講師: 笹木 香里)

2022 年は夏に3年ぶりのYOSAKOIが催され、大通 りを歩いているときらびやかな衣装を来た踊り子さんたち が颯爽と横断歩道を横切っていく風景に「札幌に夏が来た な」と実感する季節でした。秋にはまた大規模な食のイベ ント「オータムフェスト」が同じく3年ぶりに催されると いうニュースを聞き、YOSAKOI の時以上に楽しみになり ました。お店で食べる料理も美味しいですが、秋風を受け ながら外で食事をするのはより一層気分が上がります。オ ータムフェストの公式ホームページの更新を待ちながら食 欲の秋に向けて気持ちを高めていこうとするこの頃です。

# ◇秋の訪れ

(講師:渋谷 希李)

みなさんはどのように秋の訪れを感じますか?花王が行 った「何から秋の訪れを感じるか」というアンケートによ ると、その回答の約50%は空や気候関するものでした。 確かに秋は天候も変化が多く特徴的で、うろこ雲など雲の 形からも秋の訪れを感じます。他にも紅葉や食べ物、衣服 などなど私たちは五感を使って秋を感じ取っているのが、 結果から見て取ることが出来ました。日々の移り変わりを 楽しむ心の余裕をもちたいと、新しい季節が訪れる度に考 えさせられます。

# ◇マリンパークへ行ってきました

(講師:齋藤 来瞳)

私は来年から関東に就職予定で、今年のうちに北海道で行きたい場所はなるべくたくさん行きたいなと思っています。そんな中で、小さい頃に1回だけ親に連れて行ってもらって懐かしい思い出のあるマリンパークに友達と行くことができました。大人になってからもあのお城のような建物の外観はわくわくしてしまいますね…!そして、中に入っておさかなさんたちがいる水槽にたどり着くまで上がり続けるエスカレーターは子どもの頃わくわくが止まらなかった記憶を思い出させてくれて、遠いけれどこれてよかったなあと感じました。ペンギンのお散歩もとっても癒されて、やっぱり水族館は大人になっても心躍る素敵な空間だなと思いました。

# □ ◇週末ビフォーアフター (講師: 冬野 英代)

私が今毎週楽しみにしている YouTube チャンネルは、収納・片付けの「週末ビフォーアフター」です。断捨離という言葉が有名となり、私も物を捨ててスッキリしたいという思いばかりあったのですが…この動画を見てからは、考えが変わりました。大事なことは2つ。使用頻度の多い物は、腰より上の一番手の届きやすい位置に置く。広いスペース(ダイニングテーブル、床)には、物をおかない。この考え方を基本として、多くの家の困りごとを次々と改善していく様子を動画で伝えています。これを見て、私は、自分が暮らしていく中で必要なものを使いやすいように配置していくよさを感じました。そして、それは人それぞれ違うということ。これからは、自分の生活習慣に合った収納・片づけをして暮らしを大切にしていきたいです。

# ◇スマホと本について (講師:山内 裕美子)

今回のティーチャーズテーマが『読書』だったので、自分の読書経験について考えてみると、高校時代、自分のスマホを手にしてからあまり本を読まなくなってしまったような気がします。当時は部活動に全力を注いでおり、友達と過ごす時間がとても楽しかったので本を読む暇がなかったということもあります。しかし、自分の今の現状として、スマホと本があったらスマホの方に手を伸ばしてしまいます。その理由としては、本は自分から読もうとしないと内容が入ってこないのに対し、スマホは、スマホの方から自分の視界に飛び込んでくるような感覚があるためだと思います。受ける刺激の強さが違うのではないかと感じています。もちろん、スマホがあることでいろいろな曲を気軽に聞くことができるようになるなど、本では得られない利点も多くあります。

一方で、本の楽しさを知っているはずの自分ですらスマホを優先してしまっているので、まだ幼い子供たちにスマホを与えると完全にその魔力のようなものに引き込まれて行ってしまうのではないかと思います。現在、教育の現場でもICTの導入が進んでいますが、その弊害にも目を向けるべきだと思います。

# ◇季節のはじまりと五感 (講師:石川 潮音)

私は、寒くなってくると温泉に行きたくなります。というのも、私の誕生日が11月26日=「いい風呂」の日ということで、幼少期には毎年家族で温泉に行っていたから。また、地元が苫小牧というアイスホッケーの盛んな街だったので、スケートに行きたくなったりもします。そんなふうに、雪が降ったり風がキンと冷たくなってきたりするのを肌で感じると、露天風呂の湿っぽい感じやスケートリンクの独特な匂いを思い出すのは他の季節でも同じで、はじまりを感じ取るのは五感。そこから、過去の記憶に紐づけられた個人それぞれの季節観に繋がると考えると、実は季節って4つだけじゃないんじゃないかなと思ったりします。皆さんはどのように季節のはじまりを感じますか?

# ◇最近の趣味

(講師:塚本 愛菜)

あまりゲームをしたことが無かったのですが、ここ最近タクティカル FPS というジャンルの某ゲームをすることにハマりました。スキルを駆使してチームプレイをすることが重要なゲーム故にとても頭を使います。上達するためにはその都度試合を振り返り反省や修正、学習することが必要になります。またメンタルゲームの要素が強く、自分の精神状態によって勝敗が大きく左右されてしまいます。私はメンタルが弱いのでゲームなのに修行をしている気持ちになります。「強い人ってかっこいい」という理由で始めましたが、現状身についてきたと感じることは「失敗しても何かを得ようとするカ」な気がします。落ち込む時間よりも改善策を考える時間の方が長くなり、心が鍛えられている感じがして嬉しいです。

# ◇季節の違い

(講師:伊東 愛菜)

暑い夏も終わり、秋になり涼しさが目立ってきましたね。みなさんはどの季節が好きですか?先生は夏が1番好きなので、少し寂しさを感じています。季節によって、美味しい食べ物が違ったり、植物が違ったり、空気の匂いが違ったり雲の形も全然違ったり…色々な変化があって本当に面白いですよね!四季がはっきりしている所が日本のいい所です、ぜひ皆さんもそれぞれの季節の良いところ、違いを沢山感じながら日々を過ごして見てください!

# ◇地元について

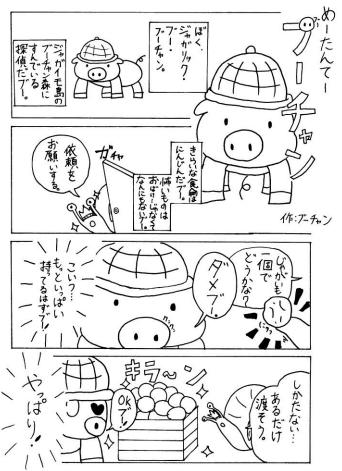
(講師:森谷 美友)

図館から札幌に引っ越してきて2年半になります。札幌も便利で綺麗なことが街ですが、よく図館のことを思い出します。五稜郭の近くの高校に通っていたので、春になると桜が咲く中で登校したりしていました。家の近くには海があっていつでも潮の匂いを感じてカモメの鳴き声が聞こえてきます。このようなことが当たり前だと思って過ごしていたので札幌にいて少し寂しく感じます。みなさんも機会があればぜひ図館に行ってみてください!

# 夏期講習 2022 まんが入門コース 生徒さんの作品



PN:かずき。「毎日ペンギン~カナダ・メープルの日~」



PN:ブーチャン(小6)「めーたんてーブーチャン」



PN: ブーチャン (小6)「めーたんてーブーチャン」



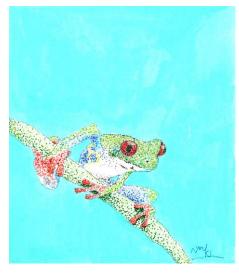
PN: いちご大福 (小4) 「ヤメトケバヨカッタ」 PN: さくら (小5) 「生徒会長のヒミツ」



PN:ゆい(小6)「星来に告白」



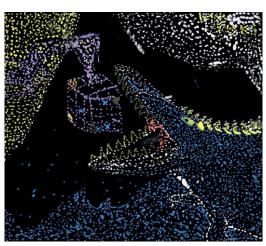
# 2022 点描画の入門コース 生徒さんの作品



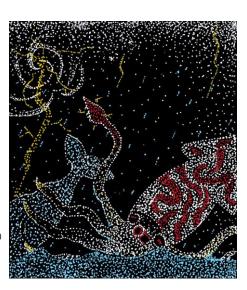
▲点描画の発展(小6男子) 「パステルカラーの世界」



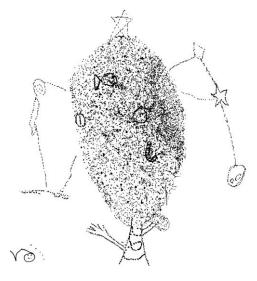
▲点描画の発展(小6男子) 「夕日にのみこまれるギガノトサウルス」



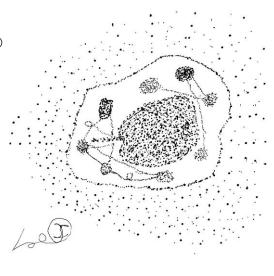
▲点描画の発展(小6男子) 「海中の帝王」



▶点描画の発展(小6男子) 「雪の化身」



▲点描画の入門(中1女子) 「おかしなツリー」



▶点描画の入門(中1女子) 「フラワーりんご」



- ※ 大通教室(本部) 〒060-0042
- 札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階 ※ アビターレ・デイサービス水彩画教室/ほっとステーション絵画教室 ◇ クラーク記念国際高等学校札幌大通キャンパス美術デザイン科

https://ribbonhouse-artschool.jp